

- 日時 : 2014年11月19(水)~21日(金)
- 場所 : スリランカ コロンボ バンダラナイケ記念国際会議場
- 主催 : スリランカ運輸省、スリランカ環境・再生エネルギー省、国際連合地域開発センター(UNCRD)、日本環境省、クリーン・エア・アジア
- テーマ : きれいな大気と持続可能な交通のための次世代ソリューション
—アジアにおける住みよい社会の構築を目指して—

第1日目 2014年11月19日			
時間	プログラム(案)	講演者	所属・肩書き(仮訳)
08:00-09:00	受付		
09:00-10:30	開会式		
メイン会議場	1. 歓迎の挨拶	B.M.U.D. Basnayake	スリランカ環境・再生エネルギー省事務次官
	2. 開会の挨拶	Robert O' Keefe	Clean Air Asia 理事
		Nikhil Seth	UNDESA 部長
		早水 輝好	日本環境省大臣官房審議官
		Kumara Welgama	スリランカ運輸大臣
		Susil Premajayantha	スリランカ環境・再生エネルギー省大臣
	3. スペシャルメッセージ	潘基文(パン・ギムン)	国際連合事務総長
	4. 基調講演	Nikhil Seth	UNDESA 部長
	5. 開催国代表の紹介	Don Jayaweera	Clean Air Sri Lanka 理事
6. 開催国代表講演	Mahinda Rajapaksa	スリランカ大統領	
	7. BAQ 2014&アジア EST 地域フォーラム合同国際会議(2014.コロンボ、スリランカ)の開会に向けて		
10:30-11:00	集合写真・コーヒーブレイク		
11:00-12:30	全体会合1:バリエーション3 ゼロ実現に向けて — 住みやすく持続可能なアジア社会を目指して		
メイン会議場	議長	Susil Premajayantha	スリランカ環境・再生エネルギー省大臣
	ファシリテーター	Todd Littman	ビクトリア交通政策研究所 (VTPI)
	記録・報告	Karl Adam Peet	SLoCaT
	<u>バックグラウンドペーパーの発表</u> アジアにおける次世代交通システムに向けたバリエーション3 ゼロ-渋滞ゼロ・公害ゼロ・事故ゼロ-実現に向けた交通政策の実施 Todd Littman, ビクトリア交通政策研究所(VTPI,カナダ)創立者&所長		
	パネルディスカッション 1. Tulasi Prasad Sitaula, ネパール・インフラ交通省事務次官 2. Elly Sinaga, インドネシア交通省局長 3. Mukund Kumar Sinha, インド都市開発省局長兼局次長 4. Ildefonso T. Patdu, Jr. フィリピン運輸通信省次官補 5. Prof. Dinesh Mohan, インド工科大学デリー校名誉教授 6. Cornie Huizenga, SLoCaT 事務総長		
12:30-13:30	昼食		

13:30-15:00	全体会合 2: アジアにおけるきれいな大気と持続可能な交通のための次世代ソリューションとしての e-モビリティ		
メイン会議場	議長	Hassan Abdullahi	アフガニスタン都市開発省大臣
	ファシリテーター	Ralph Wahnschafft	持続可能な開発政策シニアアドバイザー(ドイツ)
	記録・報告	Simon Ka Wing Ng	Civic Exchange(香港)
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 1</u> アジアにおけるきれいな大気と持続可能な交通のための次世代ソリューションとしての e-モビリティ Ralph Wahnschafft, 持続可能な開発政策:シニアアドバイザー(ドイツ)		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 2</u> ブータンにおける電動モビリティ政策及び電気自動車の実証実験 Lhaba Tshering, GNHコミッション事務局チーフプランニングオフィサー(ブータン)		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 3</u> 公共交通における電気自動車 Micheal Kwei, 深センバス株式会社副部長		
パネルディスカッション 1. Aurangzeb Haque, パキスタン運輸通信省次官補 2. Daniel Darius M. Nicer, フィリピン環境天然資源省次官補 3. Sagar Dynaneshwar Naik, インドナビムンバイ市長 4. Evgeny Vakulenko, ロシア連邦国際機構部門第一書記 5. Lhaba Tshering, GNH コミッション事務局チーフプランニングオフィサー(ブータン) 6. Roland Haas, アセアン・ドイツ技術協カプログラム・ディレクター 7. Shun Watanabe, テラモーターズ株式会社(日本)			
15:00-15:30	コーヒーブレイク		
15:30-17:00	全体会合 3:社会サービスへのアクセシビリティの強化(向上) - 新興アジアのコミュニティにおける重要なニーズ		
メイン会議場	議長	Daniel Darius M. Nicer	フィリピン環境天然資源省次官補
	ファシリテーター	Marie Thynell	University of Gothenburg
	記録・報告	Santosh Kodukula	ICLEI
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 1</u> 社会サービスへのアクセシビリティの強化(向上)新興アジアのコミュニティにおける重要なニーズ Peter O' Neill, UNESCAP(国際連合アジア太平洋社会経済委員会)チーフ		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 2</u> 次世代都市モビリティ計画 Manfred Breithaupt, GIZ(ドイツ国際協力)シニア交通アドバイザー		
	パネルディスカッション 1. Mahendra Subba, ネパール都市開発省局長兼局次長 2. Chan Dara, カンボジア公共事業運輸省局長 3. Seo, 韓国国土交通省局長 4. A. Wassay Rahim, アフガニスタン都市開発省アドバイザー 5. Rashid Hassan, インド環境森林省アドバイザー		

	6.Do Nam Thang,ベトナム資源環境省副長官 7.Chutinthorn Praditphet, タイ運輸省政策プランアナリスト		
17:00-17:15	休憩		
17:15-18:45	全体会合 4: 道路の安全と事故の防止 — 国家生産性に不可欠な要素として		
メイン会議場	議長	Tulasi Prasad Sitaula	ネパール・インフラ交通省次官
	ファシリテーター	Dinesh Mohan	インド工科大学デリー校教授
	記録・報告	Colin Hughes	ITDP (交通開発政策研究所)
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 1</u> アジアの国家生産性と人間開発における道路の安全についての考察 Jac Wismans, SAFER (スウェーデン)		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 2</u> 交通事故がインドの経済及び生産性に及ぼす影響 Dinesh Mohan, インド工科大学デリー校名誉教授		
	パネルディスカッション 1. Rohana Kumara Dissanayake, スリランカ運輸省副大臣(予定) 2. M. A. N. Siddique, バングラデシュ道路交通・橋梁省次官 3. Nguyen Thi Thu Hang, ベトナム交通運輸省副局長 4. Carlos Dora, WHO (世界保健機関)コーディネーター(予定) 5. Sanjivi Sundar, TERI University HUDCO 議長教授 6. 元田良孝,岩手県立大学教授 7. Madhav Pai, EMBARQ所長(インド)		
19:00-21:00	スリランカ環境・再生エネルギー省主催 歓迎レセプション		

第2日目 2014年11月20日			
時間	プログラム(案)	講演者	所属・肩書き(仮訳)
09:00-10:30	全体会合5: コロンボ地域交通マスタープラン(Colombo Metropolitan Transport Master Plan) 交通部門の低炭素技術移転及びインフラ開発の国内及び国際的な取組み		
メイン会議場	議長	Rohana Kumara Dissanayake	スリランカ運輸省副大臣
	ファシリテーター	Cornie Huizenga	SLoCaT 事務総長
	記録・報告	Karl Adam Peet	SLoCaT
	発表: 国際協力に向けたコロンボ地域交通マスタープランと地域 Dhammika Perera, スリランカ運輸省事務次官		
	パネルディスカッション 1) アジアの低炭素交通開発における ADBの協力と技術支援 2) 途上国の低炭素技術推進のための日 本国環境省の取組 3) 低炭素開発への転換のための技術協 力-世界銀行の交通開発戦略 4) 低炭素インフラ開発に向けた JICA の 技術協力	Karma Yangzom 早水 輝好	アジア開発銀行(ADB)環境スペシャリスト 日本環境省大臣官房審議官 世界銀行(WB、予定) 日本国際協力機構(JICA)
10:30-11:00	コーヒープレイク		
11:00-13:00	全体会合6: アジアにおけるレジリエントでスマートな住みやすい都市の実現 - EST の役割 (アジア市長会議) [京都宣言(追加)—アジアにおけるレジリエントでスマートな住みやすい都市の実現—EST 推進に向けて—の著名式 (19:00-21:00 ウェルカムリセプションにて)]		
メイン会議場	招待予定都市: ダッカ(バングラデシュ)、シレット(バングラデシュ)、プノンペン(カンボジア)、シェムリアップ(カンボジア)、上海(中 国)、天津(中国)、バンガロール(インド)、プバネスワール(インド)、グワハティ(インド)、ナビ・ムンバイ(インド)、 スラット(インド)、アーメダバード(インド)、セマラン(インドネシア)、スラバヤ(インドネシア)、 ジョグジャカルタ(インドネシア)、パタム(インドネシア)、マカサー(インドネシア)、パレンバン(インドネシア)、 バンジャルマシ(インドネシア)、スラカルタ(インドネシア)、タンゲラン(インドネシア)、京都(日本)、 豊田(日本)、ルアンパバーン(ラオス)、ヴィエンチャン(ラオス)、クチン(マレーシア)、ペナン(マレーシア)、 ジョホール・バル(マレーシア)、ウランバートル(モンゴル)、カトマンズ(ネパール)、カラチ(パキスタン)、 イスラマバード(パキスタン)、ケソン(フィリピン)、バギオ(フィリピン)、セブ(フィリピン)、マカティ(フィリピン)、 済州(韓国)、ソウル(韓国)、水原(韓国)、春川(韓国)、東海(韓国)、シンガポール、キャンディ(スリランカ)、 マタレ(スリランカ)、コロンボ(スリランカ)、カタンクディ(スリランカ)、ナコンラチャシマー、バンコク(タイ)、 チェンマイ(タイ)、ハイフォン(ベトナム)、ホーチミン(ベトナム)、ハノイ(ベトナム)		

	議長:	Ahamed Jamaldeen Mohamed Muzammil	スリランカコロンボ市長
	ファシリテーター	C.R.C. Mohanty Thomas Hamlin	UNCRD UN DESA
	記録・報告:	Simon Ka Wing Ng	Civic Exchange
	基調講演 WHO(世界保健機関) Carlos Dora コーディネーター		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 1</u> アジアにおけるレジリエント、スマート、住みやすい都市の実現 - EST の役割 Sungwon Lee, 韓国交通研究院(KOTI)		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 2</u> アジアの次世代交通システムに最も必要なもの - 歩行者専用道路と自転車専用道路 Emani Kumar, イクレイ(持続可能性をめざす自治体協議会)事務局次長		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 3</u> スマートシティの公共交通網のためのマルチモーダル統合 Manfred Breithaupt, GIZ(ドイツ国際協力公社)シニア交通アドバイザー		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 4</u> 健康と大気汚染に関する WHO/WPRO の枠組み Jung Sub Yeom, WHO(世界保健機関))		
	パネルディスカッション 1. Herbert Constantine Maclang Bautista, フィリピンケソン市長(予定) 2. Haryadi Suyuti, インドネシア、ジョグジャカルタ市長 3. Sagar Dynaneshwar Naik, Mayor, インド ナビムンバイ市長 4. Harnojoyo, インドネシア、パレンバン市副市長(予定) 5. Syamsu Rizal MI, S. Sos, M. Si, インドネシア マカサール市副市長(予定) 6. Edgardo C. Labella, フィリピン セブ市副市長(予定) 7. Rauf Akhtar Farooqui, パキスタン シンド州カラチ事務長(予定) 8. Xiaojian Dai, 中国、上海市運輸委員会次長 9. Md. Aminul Islam, ダッカ市役所 チーフオフィサー		
13:00-14:00	昼食 <会場内>		
14:00-15:15	分科会 :バンコク宣言 2020・目標の進捗報告		
コミッテイルーム A	グループ 1 アフガニスタン、ブータン、カンボジア、インドネシア、フィリピン、日本		
	議長	Nugroho Indrio	インドネシア技術エネルギー環境省シニア アドバイザー
	ファシリテーター	Manfred Breithaupt	GIZ(ドイツ国際協力公社)
	記録・報告	Stefan Bakker	GIZ(ドイツ国際協力公社)
	専門家 1. Bronwen Thronton, Walk21、開発ディレクター 2. Sanjivi Sundar, TERI University、HUDCO 議長教授 3. Jac Wismans, SAFER-Vehicle and Traffic Safety Centre		

コミッティールーム B	グループ 2 バングラデシュ、マレーシア、ネパール、パキスタン、中国、タイ		
	議長	Aurangzeb Haque	パキスタン通信省事務次官
	ファシリテーター	Madhav Pai	EMBARQ(インド)
	記録・報告	Bert Fabian	UNEP(ナイロビ)
	専門家 1. Marie Thynell, University of Gothenburg 2. Dinesh Mohan, Professor Emeritus, インド工科大学デリー校 3. 元田 良孝, 岩手県立大学		
コミッティールーム C	グループ 3 インド、ラオス、モンゴル、スリランカ、シンガポール、ベトナム		
	議長	B.M.U.D. Basnayake	スリランカ環境・再生エネルギー省事務次官
	ファシリテーター	Sophie Punte	Smart Freight Centre
	記録・報告	Jagir Rathore	Smart Freight Centre
	専門家 1. Cornie Huizenga, SLoCaT 事務総長 2. Surya Raj Acharya, Tribhuvan University 3. Lewis M. Fulton, NextSTEPS Programme, University of California, Davis, USA 共同ディレクター		
コミッティールーム D	グループ 4 ブルネイ・ダルサラーム、ミャンマー、韓国、ロシア連邦、モルジブ		
	議長	Abdulla Muththalib	モルティブ住宅インフラ省副大臣
	ファシリテーター	Simon Ka Wing Ng	Civic Exchange
	記録・報告	Sudhir Gota	
	専門家 1. Todd Litman, ビクトリア交通政策研究所 2. Mohamed Rehan Bin Karim, University of Malaysia 3. Roland Haas, アセアーンドイツ技術協力機構		
15:00-15:45	コーヒーブレイク		
15:45-17:00	全体会合 7: 次世代交通インフラのための民間セクターの資金調達		
コミッティールーム A	議長: Mukund Kumar Sinha, インド都市開発省次官補		
	ファシリテーター	Lewis M. Fulton	University of California, ネクストステッププログラム共同ディレクター
	記録・報告	Rober Earley	CAA
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 1</u> アジアにおける持続可能な交通のための次世代ソリューション実現のための民間セクターの資金活用 Cornie Huizenga, SLoCaT 事務総長		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 2</u> グローバルなモード転換によるシナリオ-自家用車利用の節制と、公共交通、徒歩、自転車の利用促進による影響及び可能性 Lewis M. Fulton University of California ネクストステッププログラム共同ディレクター		
	パネルディスカッション 1. Dhammika Perera, スリランカ運輸省事務次官(予定) 2. Niranjankumar Becharlal Zanzmera, インドスラット都市自治体市長 3. Syamsu Rizal MI, S. Sos, M. Si, インドネシア、マッカサル市副市長 (予定)		

	4. Edgardo C. Labella フィリピンセブ市副市長 (予定) 5. Manfred Breithaupt, ドイツ国際協力公社 シニア交通アドバイザー 6. Mr. Colin Hughes, ITDP (交通開発政策研究所) 所長		
17:15-18:30	政策対話ラウンドテーブル: ポスト 2015 年開発アジェンダにおける次世代の持続可能な交通ソリューション		
コミッティールーム A	議長	Susil Premajayantha	スリランカ環境・再生エネルギー省大臣
	ファシリテーター	Nikhil Seth	UN DESA 部長
	記録・報告	Thomas Hamlin	UN DESA テクニカルアドバイザー
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 1</u> 都市交通の資金調達と拡大における国家政策の役割 Colin Hughes, 交通開発政策研究所(ITDP)所長		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 2</u> ポスト 2015 年開発時代を見据えた次世代の持続可能な交通ソリューション Madhav Pai ,EMBARQ 所長		
参加国 アフガニスタン、バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、中国、インドネシア、日本、韓国、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、フィリピン、パキスタン、ロシア、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム			
19:00-21:00	スリランカ運輸省主催 レセプション 京都宣言の追加署名式		

第 3 日目 2014 年 11 月 21 日			
時間	プログラム(案)	講演者	所属・肩書き
09:00-10:30	全体会合 8 : アジアにおける生産性の向上とエネルギー安全保障のための高度物流システム (IFS)		
メイン会議場	議長	Kumara Welgama	スリランカ運輸省大臣(予定)
	ファシリテーター	Peter O' Neill	UN ESCAP チーフ
	記録・報告:	Karl Adam Peet	SLoCaT
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 1</u> アジアにおける生産性の向上とエネルギー安全保障のための高度物流システム Werner Rothengatter & Sophie Punte, (Karlsruhe 技術研究所, Smart Freight Centre)		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 2</u> 高度物流システム - 低炭素ソリューションとしての日本の効率的なインターモーダル統合 Masaru Kumai, 交通エコロジー・モビリティ財団 (エコモ財団) 課長代理		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 3</u> アジアにおけるグリーン物流促進のためのロードマップ ・ アジアのグリーン物流に関する地域の合意に向けて, C. R. C. Mohanty, 国際連合地域開発計画 UNCRD ・ アジアのグリーン物流と輸送に関する ADB の イニシアティブ, Naeeda Crishna アジア開発銀行 (ADB) ・ ナショナルアクションプラン- アジアのグリーン輸送と物流に関する GIZ' の技術協力、 Roland Haas、アセアドイツ技術協力(GIZ) ・ アジアのグリーン物流イニシアティブへの CAA の取り組み , Robert Earley, クリーンエアアジア(CAA) 交通プログラムマネージャー ・国際連合アジア太平洋経済社会委員会 (UN ESCAP) のアジアのグリーン輸送と物流システム推進に関する計画、 Madan Regmi, UN ESCAP		
パネルディスカッション 1. Evgeny Vakulenko, ロシア連邦 国際機構部門第一書記官 2. Sophie Punte, Smart Freight Centre 3. Giok Seng Lee, アジア太平洋 NGV 協会 (クアラルンプール) 事務局長			
10:30-11:00	コーヒープレイク		
11:00-12:30	全体会合 9 : 鉄道の拡大 -		
	議長	Anura Priyadharshana Yapa	スリランカ石油産業省大臣
	ファシリテーター	Milko P. Papazoff	国際鉄道連合 (UIC)
	記録・報告	Surya Raj Acharya,	Tribhuvan University(ネパール)
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 1</u> 鉄道の拡大 - 増大するアジアの交通需要を満たすために重要な手法として Milko P. Papazoff 国際鉄道連合(UIC)		
	<u>バックグラウンドペーパーの発表 2</u> 低炭素社会を実現するための日本の次世代鉄道システム Hisako Nishio, JR 東日本旅客鉄道株式会社、シンガポール 次長,		

<p>バックグラウンドペーパーの発表 3</p> <p>地域の連結と開発におけるインドの鉄道の重要な役割</p> <p>Mukund Kumar Sinha, インド都市開発省次官補</p>			
<p>パネルディスカッション</p> <p>1. Mukund Kumar Sinha, インド都市開発省次官補</p> <p>2. Ruzain Idris, マレーシア交通省次官</p> <p>3. Evgeny Vakulenko, ロシア連邦国際機構部門第一書記</p> <p>4. Hisako Nishio, JR 東日本旅客鉄道株式会社シンガポール事務所次長</p> <p>5. Mohamed Rehan Bin Karim, University of Malaysia</p> <p>6. Ralph Wahnschafft, 持続可能な開発政策: シニアアドバイザー(ドイツ)</p>			
12:30-13:30	昼食		
13:30-14:30	国別報告と BAQ2014 分科会からの報告		
	議長	Mendbayar Budee	モンゴル建設・都市計画省国際協力局長
	記録・報告	Marie Thynell	University of Gothenburg, (スウェーデン)
	Group 1		
	Group 2		
	Group 3		
	Group 4		
BAQ2014 の報告			
公開討論			
14:30-15:30	<p>コロombo宣言及び議長サマリーの採択</p> <p>議長: Susil Premajyantha, スリランカ環境・再生エネルギー省大臣、 Kumara Welgama スリランカ運輸大臣</p> <p>ファシリテーター: C.R.C. Mohanty, UNCRD、 Cornie Huizenga, SLoCaT 事務総長</p>		
15:30-16:00	閉会式		
メイン会議場	閉会の挨拶	Bjarne Pedersen	Clean Air Asia 代表
		高瀬千賀子	UNCRD 所長
		Teruyoshi Hayamizu	日本環境省大臣官房審議官
		Kumara Welgama	スリランカ運輸大臣
		Susil Premajyantha	スリランカ環境・再生エネルギー省大臣
16:00-16:30	記者会見		
16:30-18:30	アジア市長のコロンボ市庁舎表敬訪問(招待者のみ)	現地視察	
19:00-21:00	スリランカスリランカ環境・再生エネルギー省主催レセプション		